



「海外に子ども用車椅子を送る会」を 支援して下さる皆様へ



2024年10月号 vol. 31

子ども用車椅子
これまでに
送り届けた国々

累計 **26**ヶ国
9,931台
2024年9月末現在

世界の肢体不自由の子どもたちに動ける喜びを



提供する

- 使われなくなった子ども用車椅子を首都圏の特別支援学校や療育センターなどのご協力で収集しています。



会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。



寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1.4万円がかかります。

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966
多摩信用金庫 海外に子ども用車椅子を送る会
昭島支店 普通 3933782
海外に子ども用車椅子を送る会



活動する



- 会員でなくても清掃、整備等の作業に参加できます。
- 毎月第2日曜日に整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

海外に子ども用車椅子を送る会
拝島倉庫
福生市熊川73番地
(青梅線拝島駅より徒歩16分)

毎月第2日曜日
kaigaikurumaisu.org
詳細はHPで



N P O 法 人

海外に 子ども用 車椅子を 送る会



活動
レポート

2024年10月第31号

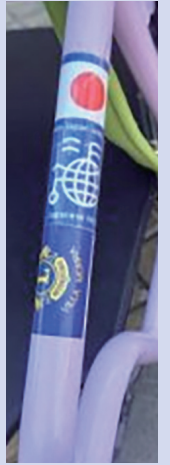


パラグアイの子どもたちに90台を贈呈へ

2024年6月

一か月遅れで、車椅子が無事、パラグアイに届きました

2024年3月26日、パラグアイ向け90台の車椅子を積載したコンテナ船が東京港を出ました。目的地のパラグアイ・アスンシオンには5月22日ごろに到着する予定でしたが、実際には一か月遅れの6月27日に到着しました。車椅子は、早速アスンシオン・ビラモラライオンズクラブの手によってパラグアイの子どもたちに届けられ、その様子を報告する写真などが届きました。パラグアイには2022年3月に続いて、今回も90台の車椅子を送ることができました。それは、Ocean Network Express Pte. Ltd. (ONE社)が、海上輸送を無償提供くださり、資金面では昭島中央ロータリークラブの皆さんから支援を頂戴したことが大きく寄与しています。また、歴代のパラグアイ駐日大使もサポートしてくれています。地球の裏側の子どもたちに車椅子が届けられるのはこうした支援のおかげなのです。



パキスタンの子どもたちに42台を送りました

さくら車いすプロジェクトと一緒に、車椅子、歩行訓練器など42台を未整備で送りました

2023年12月に続いて、6月10日に42台の当会からの子ども用車椅子(電動車いす2台を含む)と、さくらプロジェクトからの車椅子を積載した本船が横浜港を出ました。パキスタンのカラチには7月11~14日ごろに到着する見込みです。

今回も、さくらプロジェクトからの要請でパキスタンの「マイルストーン 特別な人のための協会」に送りました。同協会は自ら清掃・整備ができるので、当会からはこれまで通り未整備のまま送りました。これで同国への贈呈台数は261台になりました。



出航に先立って、コンテナへの積み込みは、坂東市で6月18日に行われました。写真はその時の様子です。なお、場所が遠いことから当会からの出席者はありませんでした



フィリピンの子どもたちに、車椅子、バギーなど83台を送りました

車椅子52台、バギー10台、歩行訓練器10台、立位訓練器5台、座位保持装置など83台を送りました

2024年6月17日、フィリピンのパートナーであるJVR財団(Jesus V. Del Rosario Foundation)に向けた車椅子等83台を積載した本船が東京港を出ました。車椅子以外にも各種の機器を送っています。送り先のパートナーである同財団は、フィリピン国内の様々な施設にその機器を送ることができます。障がいのある子どもたちにとって必需品である各種訓練機器は貴重なものです。こうした機器を送ることができて、うれしく思います。必ず、現地の子どもの役に立ってくれることでしょう。



フォークリフトでコンテナに車椅子を積み込みます。森田会長が最後に「シール」と呼ばれるもので封印をしました。